

創立 92 年 広島国際学院 報

建学の精神
教育は愛なり

第 109 号

令和元年 5 月号



特集 人工芝フィールド竣工記念イベント

グラフィックデザインソフト「イラストレーター」のショートカットキーを楽しみながら覚え、作業効率を向上させる目的で制作した学習かるた
情報デザイン学科 第 12 期卒業生 (平成 31 年 3 月卒) 山本 千晶 (瀬戸内高校出身)

目次

| | |
|-------------------------------|-------|
| 特集 広島国際学院人工芝フィールド 竣工記念イベント | 1・2 |
| 中学校教員挨拶 | 3 |
| 新任職員挨拶 | 3 |
| 卒業式・入学式 | 4 |
| 工学部 | 5 |
| 情報文化学部 | 6 |
| 総合教育センター | 7 |
| 短期大学部 | 8 |
| 高校から発信 | 9・10 |
| 中学校から発信 | 11 |
| 本学院学生・生徒の活躍 | 12 |
| 平成 30 年度進路状況 | 13・14 |
| 第 5 回ベンチマーク活動を短大で実施 | 15 |
| 葉佐井元学長逝去 | 15 |
| 今後の主な行事予定 | 15 |

特集
広島国際学院人工芝フィールド
竣工記念イベント

工学部

情報文化学部

総合教育センター

短期大学部

高校から発信

中学校から発信

特集 広島国際学院人工芝フィールド竣工記念イベント

～熊本と広島、両被災地の復興を願う記念試合も開催～

広島国際学院高等学校 サッカー部 監督 瀬越 徹



学校、自治体、企業など多くの関係者が参列した人工芝フィールド完成式典での記念写真



挨拶する田中理事長

3月16日の午後1時より、広島国際学院人工芝フィールドの完成式典および復興交流試合を開催しました。本学院の田中満彦理事長、鶴素直学院長、海田町の西田祐三町長、サッカー部が7年にわたり合宿に訪れるなど交流の深い高知県黒潮町の大西勝也町長、各企業様、また熊本国府高等学校サッカー部に参列いただきました。

式典では、田中理事長の挨拶、西田町長に完成のご祝辞をいただきました。その後、記念撮影を行いました。

サンフレッチェ広島専属カメラマンの手で、総勢102名という大人数が学校の歴史に残る1枚に収められました。

続いて、広島国際学院高等学校 vs 熊本国府高等学校の竣工記念試合を実施しました。試合に先立ち、田中理事長による盛大な「キックオフセレモニー」を行いました。田中理事長は、広島国際学院高校サッカー部と熊本国府高校サッカー部のデザインが半々で入った特注ユニフォームを着用。青空の下、輝くゴールデンボー



祝辞を述べる西田海田町長



熊本国府高校との竣工記念試合は白熱の展開。2試合とも熊本に軍配が上がるも、好プレーの連続で観衆を沸かせた
ルで華やかにゲームが始まりました。

この度の竣工記念試合には、熊本国府高等学校サッカー部をご招待しました。以前から練習試合をするなど、本校と交流が深かった同校ですが、平成28年4月14日に発生した最大震度7の「熊本地震」において、同校も甚大な被害を受けました。グラウンドに机・椅子で「SOS」の文字を作り全国に支援を求めたニュースを観て、広島国際学院高校もサッカー部を中心に行動を起こしました。サッカー部部員、サッカー部保護者、教職員にご協力いただき、不足している物資を集めました。そして地震発生から9日後の4月23日夜、2tトラック、バンの2台が広島を出発。2日かけて熊本国府高等学校まで届けました。



理事長によるキックオフセレモニー

その後も交流が続いていたのですが、平成30年7月7日に発生した「西日本豪雨災害」の際には、7月15日に熊本市内で熊本国府高等学校サッカー部・OBが街頭募金活動を実施。「広島への地震の恩返し」として、本校に多額の義援金をいただきました。このような交流経緯から、両校及び選手間の今後の一層の交流を推し進めていければと考え、今回の試合が実現しました。

竣工記念試合は80分ゲームを2試合行い、2試合とも熊本国府高等学校が2対1で勝利しました。たいへん中身が濃く熱い試合で、観戦いただいた多くの参列者、先生方、生徒の皆様にはとても面白い内容であったのではないかと思います。

試合後は、6階の食堂で夕食会を行いました。両校の選手とスタッフが集い、交流を深めました。

両校の選手にとっては、地震災害、豪雨災害を通してサッカーが当たり前に行える環境にあることが、どれだけ幸せか改めて考えることができた竣工記念試合であったのではないかと思います。

最後になりましたが、この式典・竣工試合を開催するにあたり、多くの方々にご賛



セレモニーに用いたゴールデンボール

同にご協力をいただきました。両校を代表して心より感謝申し上げます。



特注ユニフォーム

広島国際学院中学校 教員挨拶



広島国際学院中学校 広島国際学院高等学校 校長 森崎 恒夫

この度、広島国際学院中学校と広島国際学院高等学校の校長を兼任することになりました。中学校新設は、本学院としての夢でもあり、その責任は大変重いものがあります。外部環境の変化に臆することなく、本学院の将来や、今後求められる人材育成のために私たちは果敢に挑戦したいと思っています。

第一期生は3倍の倍率を超える中での選ばれた新入生です。生徒それぞれに寄り添いながら大切に育てていきたいと思えます。真のグローバルリーダーを育成するためには、より多く、より良質なチャレンジの機会を作り出し、生徒一人ひとりの進化と成長を全力で応援していく必要があります。そのためにも先生方の協力をよろしくお願いいたします。



広島国際学院中学校 教頭 長延 公平

新たな挑戦として、2019年、広島国際学院中学校が開校しました。開校にご尽力いただいた全ての方々に、心よりお礼申し上げます。生徒一人ひとりが冒険心を持ち、大きく成長できるように、教職員一同力を合わせてまいります。

中学校は、義務教育最後の3年間になります。小学校で学んだ基礎知識を大切に、多くの経験を積ませることにより、社会で貢献できるリーダー力を身につける教育活動に取り組みます。また、あいさつができ、礼儀正しく、思いやりのある人に育てていきたいと思えます。確かな成長を引き出し、みんなで確かめ合い、喜び合える学校になるよう頑張っておりますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



広島国際学院中学校 1年1組 担任 今田 珠里

新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。本校を進学先として選んでくださり、誠にありがとうございます。私は皆さんとの学校生活をずっと楽しみにしてきました。

私が一番大切にしたい担任としての役目は、「自立支援者」として、皆さんの学校生活をサポートしていくことです。大切な中高6年間も、長い人生の中では通過点の一つです。その後皆さんが自分の強みを最大限発揮しながら、社会貢献できる居場所を見つけ、自分の力で生きていく「自立」こそが、非常に重要と考えます。その「自立」に向けたサポートができるよう尽力いたします。これから素敵な学校と一緒に作っていきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

はじめまして よろしく — 新任職員挨拶 —



おがわ きよし
小川 潔
(生産工学科准教授)

本年度より教職課程の講義等でお世話になります。建学の精神「教育は愛なり、研究は熱なり」を礎に、教職の道を歩もうとする学生と共に、教育実践者として成長したいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。お願い申し上げます。



きたみか ゆうだい
北御門 雄大
(生産工学科助教)

今年度より本学院でお世話になります。担当科目はCADと工業材料です。学生一人ひとりの考えを尊重し、良き相談相手・教育者となるよう頑張っております。どうぞよろしくお願いいたします。

卒業式(大学・短期大学)



学長賞を受賞した杉原さん

3月19日、平成30年度大学・短期大学合同卒業証書 学位記授与式を挙行了しました。

大学院、学部、専攻科、短大の各代表に、李木経孝学長から学位記と卒業証書が授与されました。李木学長は式辞で「平成最後の卒業生として、伝統や文化を時代の流れに合わせて変化させ、後世に伝えてください。さらに、皆さんにしかできない創造性や柔軟性を発揮して、新たな時代へ踏み出してください」と卒業生にはなむけの言葉を贈りました。

各賞受賞者の表彰では、教員採用試験に現役で合格し、またアーチェリー部の活動で全国大会に出場した杉原悠河さん(県立広島工業高校出身)の学長賞をはじめ、計8名の学生に賞が贈られました。

入学式(大学・短期大学)



入学宣誓式

今を盛りと桜が咲き誇る4月5日、平成31年度大学・短期大学合同入学宣誓式を挙行了しました。

緊張した面持ちの新入生に、李木経孝学長が入学許可を宣言しました。李木学長は式辞で「時代の節目ともいべき「令和」元年度生として、皆さんは希望を持って本学に入学されました。大学ではこれまでと異なり、主体的に行動する必要があります。すなわち、自分自身の意志や判断によって自ら学ぶ姿勢を身に着けてください。主体的に学ぶことによって、高等教育機関の神髄である『学問の面白さ』を感じ取ると同時に、卒業時には「人間力」と「実践力」を兼ね備えた社会人へと成長できます」と新入生を激励しました。式後催された「入学茶会」も、新入生や保護者などでにぎわいました。

卒業式(高校)



卒業式証書授与式

3月1日、「第70回卒業証書授与式」が執り行われました。475名の卒業生がそれぞれの夢や希望に向かって巣立っていきました。

30年度の卒業生は、「西日本豪雨災害」を経験。これまで経験したことのない災害を目の当たりにして、命の大切さ、助け合いの心を学びました。「私の人生は、周囲の支えあつての人生。」率先的に災害ボランティア活動に出向き、被災者の支えになったことは卒業生が最も誇れることだと思います。

人の繋がりを強く感じた3年間。一人ひとりに手渡された卒業証書は、高校生活での思い出がたくさん詰まっているはずです。卒業生の皆さん、これからも人との繋がりを大切にできる素晴らしい人生を歩んでください。

入学式(高校)



平成最後となった「第73回広島国際学院高等学校入学式」を挙行了しました。509名の新入生を迎えた今回の式は、「平成」から「令和」に移りゆく歴史の転換点として、非常に印象深いものになりました。

新入生代表の寺上尚毅さん(海田中学校出身)は「時代が劇的に動く中、グローバル人材として生き抜く力を身につける意識を持ちつつ、一方で恵まれた環境で、学校生活を送ることができることに、全ての人への『感謝』しながら頑張りたい」と強い決意を表明しました。

本校は同日に行われた、「第1回中学校入学式」と共に、変革の時を迎えています。あらゆる教育活動に対応できる学校をこれからも模索して参ります。

入学式(中学校)



4月8日、本学院にとって大きな一歩となる「中学校入学式」が挙行され、新入生27名の入学を祝いました。

森崎恒夫校長は新入生に対し、新時代を担うグローバルリーダーになることは勿論のこと、「個性を理解し、友を作る力を身につけること」、「社会のルール、人としてのルールを守れる人間になること」を第一目標として充実した学校生活を送ってほしいと述べました。一方、入学生を代表して長友陸斗さん(矢野西小学校出身)が「第1期生としての誇りをもって、新しい時代を切り開いていきたい」と力強く「誓いの言葉」を述べました。

様々な方向性が今後、第1期生に待ち構えています。毎日が輝ける学校生活になることを期待しています。

工学部

卒業研究発表会

生産工学科 2月14日、平成30年度生産工学科卒業研究発表会が行われました。機械工学、情報制御、電気工学など3コースの4年生が、計22テーマについて、1年かけて研究した成果を5分間にまとめて発表し、3分間の質問に应答しました。よく練習して無難にまとめることができた人もあれば、緊張からか手間取る人もあり様々でしたが、卒業後の仕事で必要となるプレゼンテーションのよい練習になったと思います。また発表会には3年生も参加して、先輩に鋭い質問をしてくれました。3年生にもよい刺激となった卒研発表会でした。



生産工学科の発表



食農バイオ・リサイクル学科の発表

食農バイオ・リサイクル学科 一方、同じ工学部の食農バイオ・リサイクル学科も最後となる卒業研究発表会が行われ、バイオ、環境、農業、電気系リサイクル技術など、幅広い分野の発表が行われました。

ゼミ配属されて1年半、与えられた課題に取り組み、その成果を多くの人に聞いてもらう貴重な体験となりました。大学時代に学んだことを活かす人、新たな分野に進む人、それぞれ歩む人生は違いますが、この経験はきっと色々な場面で役立つと思います。

第二種電気工事士試験に合格

第二種電気工事士下期筆記試験に合格した4名の学生が、12月9日に第二種電気工事士下期技能試験を受験しました。学生たちは技能試験対策として、試験の約1ヶ月前から放課後や授業の合間を利用し、電気実習室で単線図から電気配線を作成する練習を繰り返しました。4名の学生のうち、3名は電線を切るのも初めてだったため、当初は配線作業に入る前の電線を適切な長さに切り、被覆を剥く作業にも苦労していました。しかし、既に資格を取得した先輩から色々アドバイスをもらう機会に恵まれ、遅い時間までコツコツと地道に練習して作業経験を積むことにより、彼らは見違えるほど成長しました。その結果、いずれも生産工学科の一藤和弥さん(4年 県立広島工業高校出身)、原知希さん(3年 武田高校出身)、神笠友哉さん(3年 海田高校出身)の3名が合格しました。



電気工事士試験合格を喜ぶ学生(左から一藤さん、原さん、神笠さん)

PICK UP!

ものづくりの現場に学ぶ —企業見学ツアー—

1月24日、生産工学科1年生が企業見学ツアーに行きました。訪問先は、午前中はマツダ株式会社の本社敷地内にあるマツダミュージアム、午後は三菱重工業株式会社広島製作所です。

午前中のマツダミュージアムでは、マツダ株式会社の歴史をビデオで学んだ後、歴代の車やロータリーエンジンの解説コーナーを見学しました。自動車の組み立てラインも見学し、今後、授業で学ぶ内容を実際に見ることができたため、勉強する際にイメージしやすくなると思います。

午後からは、三菱重工業株式会社広島製作所の観音工場へ移動。午前とは違ってかわって大型のコンプレッサ・タービンや製鉄機械工場を見学しました。どれも自分の身長よりも大きな工作機械や製品ばかりです。学生は、初めは何の部品かもわからず、ただただ圧倒されていましたが、現場の方々の丁寧な説明によって理解できていました。最後に、将来このような大きいものを作りたいといった感想を言う学生もいました。

今回の見学ツアーで見聞きしたことを、今後の勉強や就職先を検討するうえで役立ててもらいたいと思います。



マツダミュージアムでル・マン優勝のレーシングカーに見入る学生たち

情報文化学部

情報デザイン学科 第12回卒業研究・卒業制作展を開催



展示会場の様子

2月15～17日の3日間、JMS アステールプラザ市民ギャラリーにて、情報デザイン学科 第12回卒業研究・卒業制作展を開催いたしました。本展の実行委員会が選んだ今年のテーマは「わ」でした。「和」「話」「輪」など、4年間の大学生活を表す漢字に通じることから選ばれました。情報デザイン学科の4年生はこのテーマの通り実行委員会を中心に話し合い、一つの大きな輪になって、制作された作品の個性が調和する展示会を目指して準備を行いました。

今回も4年生が制作したパッケージデザイン、Webサイト、アニメーションを含む映像作品、ゲーム、アプリケーションなどを多数展示しました。中でも2018年度の本学テレビCMを制作した深谷真美さんによるメイキング映像は、およそ200名の来場者の目を惹きました。また、2018年5月に本学との大学間交流協定（学部間の交流は2013年から）を結んだ漢城大学校芸術大学アニメーション専攻の卒業制作作品も展示されました。

2月17日には島村誠氏（「ポップカルチャーひろしま2019」実行委員会事務局長）に、「メディアの仕事を振り返って」という題目で基調講演をしていただきました。テレビ新広島の開局から携わってこられた数々のお仕事に関するお話は、学生にとって0からものを作り上げていく上での指針となるものでした。

最後に、ご来場いただきました方々に感謝いたしますとともに、卒業した4年生が本展の準備、運営で得たものを糧として、社会人として大きく活躍することを心より祈念いたします。

現代社会学科 卒業論文口頭試問

1月24日、現代社会学科では卒業論文の口頭試問が行われました。大学での4年間の学びの集大成として書き上げた卒業論文について、主査・副査の先生から、口頭で試問を受ける日です。

4年生は皆、緊張した面持ちで研究室に入ってくるころからスタート。25分程度の短い時間ですが、卒論の概要の口述から質疑応答までこなしていきます。

試問を通して、学生たちの明確な問題意識やロジカルな思考と論述に出会ったときは、教員としても嬉しくなりますね。論理的に考え、事実を積み上げていくことで何かを明らかにすること、そして、それを2万字の文章にまとめるという経験が、今後、現代社会に生じる様々な問題を真摯に考察する礎となることでしょう。



卒業論文口頭試問

PICK UP!

赤ずきんちゃん、気をつけて！ —現代社会学科卒論発表会—

2月9日、現代社会学科卒業論文発表会が開催されました。池本学科長代行の挨拶の後、各ゼミからセレクトされた8名の卒業生の卒業論文が発表されました。発表時間は15分、その後5分の質疑応答の時間がありました。

5番目に発表した世良亮さん（広島国際学院高校出身）は「おとぎ話の存在意義」というタイトルで、「赤ずきん」、「白雪姫」、「ハーメルンの笛吹き男」などのおとぎ話について、その社会的な意味を論じました。「赤ずきん」、「白雪姫」とも、女性への社会的抑圧を表していると世良さんは指摘しました。今回の卒論発表会も意欲的な発表が多く、教職員ならびに学生との熱のこもった質疑応答で内容が深められました。卒業論文の作成及び発表で学生のみなさんは多くを学んだはず。この学びを糧に社会人になって大きく羽ばたいてもらいたいと思います。



発表する世良さん

総合教育センター

本学教職課程の再課程申請が認定！～未来に向けた教員養成の拠点校として～

平成 27 年 12 月中央教育審議会答申の「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について」の趣旨より、「教職課程の内容の充実」と「教職課程の質の保証・向上のための取組」が示され、この度、教員の免許状授与の所要資格を得るための課程認定が実施されました。具体的には、平成 30 年 3 月から、課程認定の申請書提出、諮問、課程認定委員会審査、審査意見の伝達、補正申請、課程認定委員会審査、そして答申及び認定まで、およそ 1 年を要しました。

平成 31 年 1 月 25 日付で、文部科学大臣より「教員の免許状授与の所要資格を得させるための学部学科の課程を認定」され、本学は平成 31 年度以降も教育課程を有することが認定（再課程認定）されました。教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）規定の、教員免許状授与の所要資格を得させるための学部学科等の課程及び免許状として、広島国際学院大学の工学部生産工学科で「中学校教諭一種免許状（技術）」と「高等学校教諭一種免許状（工業）」、情報文化学部情報デザイン学科で「高等学校教諭一種免許状（情報）」が認められました。

本学の教職課程センターは、信頼される立派な教員を養成する一つの拠点として、これからも大きく発展することが期待されます。

入学前教育に e ラーニング導入

本大学は 25 年前から、入学までの期間の充実と大学生活への円滑な移行のために、通信添削などによる入学前教育を行っていました。そして、この目的はそのままに、2019 年度入学前教育からは、新たに e ラーニング「HKG 基本ドリル」を導入しました。

これは大学の授業を受ける前提となる 5 教科の基礎を確認できるドリル教材で、インターネットが利用できる PC・スマートフォン・タブレット等があれば、大学 HP にある専用バナーから、いつでもどこからでもアクセスできます。対象が全入学予定者に広がったうえに、利用者はメールや SNS アプリで大学からの連絡を受けられ、より安心して取り組めるようになりました。また、入学後の初年次教育においても活用されています。

研究室紹介

社会の中で情報デザインを考えること

情報文化学部 情報デザイン学科 遠藤 麻里 研究室



インターネットを通じて社会への情報発信がとても簡単に行える世界となりました。「情報デザイン」という分野は、発信する情報をどう取り扱いデザインするか、また情報を発信することにより社会にどのような影響を与えるのかを学び研究する分野であると考えています。と、こう書くと、発信する情報は非常に硬いニュースのようなものと思われがちですが、普段、気軽に呟くツイートやラーメンの写真、投稿した動画やイラストなど、すべて「情報」です。

遠藤研究室では、デザインやプログラミングの基礎を学びつつ、それぞれが興味のある分野を見つけることから始めています。古民家での活動の情報発信をはじめ、ゲームの調査や制作、デザイン、カメラ、Web 制作など、ゼミ生が取り組んでいる分野は多岐に渡っています。毎週のゼミでの進捗発表と質疑応答で研究の方向性を見定め、またお互いに知識を深め合っています。自分が研究成果として発信する情報が、社会の中でどういった意味を持つのか、じっくりと考え学ぶことが重要だと考えています。



古民家で障子張りする学生



Linux 勉強会

短期大学部



盛り上がった卒業記念パーティー

平成30年度第2回自動車整備士登録試験（平成31年3月24日実施）の合格発表が4月9日に行われました。結果は表のとおりです。

全科目全員合格とはなりませんでしたが、1級小型は100%、2級ガソリンは98%、2級ジーゼルは95%という結果となりました。1級受験の学生たちは4月から、2級受験の学生たちも約半年に渡る講習会の間、毎日夜遅くまで勉強していたので本当に良く頑張ったと思います。試験後には、リーガロイヤルホテルにて卒業記念パーティーが行われ、学生たちは共に学んだ仲間や先生方と楽しい話に盛り上がっていました。

留学生も受験者全員合格！

今回5人の留学生が登録試験に挑戦しましたが、2級ガソリンは全員合格、さらにミャンマー国籍のペンホンさんは2級ジーゼルも受験し、みごと合格しました。おめでとうございます。

自動車整備士登録試験結果

| | 受験者数 | 合格者数 | 合格率 |
|------------|------|------|------|
| 1級小型（筆記試験） | 4 | 4 | 100% |
| 2級ガソリン | 51 | 50 | 98% |
| 2級ジーゼル | 20 | 19 | 95% |



鶴学院長とペンホンさん（右）

教育方針説明会を実施

4月5日、大学・短大合同の入学宣誓式のあと、短期大学部の教育方針説明会が行われました。はじめに保護者の皆様に短大後援会の事務担当の濱本庶務担当課長より、後援会の役割の説明や後援会活動への協力のお願がありました。次に知名短期大学部長から、今年度から中野と上瀬野両キャンパスで授業を行うことの説明があり、続けて本学の建学の精神、教育目標など教育体制に関する説明や学生生活上の注意点、進級・卒業の要件、整備士資格取得の説明やチューターの紹介があり、続いて岡田就職担当課長からは就職活動の詳しい説明が行われました。また、保健室から、その役割や入学後



教育方針説明会

の健康診断などの説明が行われ、説明会を終了しました。これからの学生生活を送る上での大切な説明であり、皆さん熱心に聞いておられました。さあ、新しい生活に向かって元気よく、張り切ってスタートしましょう。

PICK UP!

企業研究会を進路の決め手に ～合同企業研究会（学内）の開催～

1月22・23日の午後、合同企業研究会を開催しました。入学時からの就職支援授業の総まとめとなるこの研究会で、学生は受験先を決定しなければなりません。昨年の豪雨災害の影響で、夏休みの「企業説明会」に参加することができませんでした。そのため、各企業に10・11月の土日での「企業説明会」の開催をお願いしました。学生は積極的に参加して企業理解を深めました。受験先の最終決定をするため、2日間で、希望する8社の企業のブースを廻り、説明を受けました。両日合わせて46社（自動車メーカー2社、ディーラー28社、一般整備7社、自動車用品2社、一般企業2社、損保2社、公益法人3社）の参加を得ました。



合同企業研究会

学生たちは企業の福利厚生、社員教育制度、企業の将来像、転勤の有無、離職率、採用試験情報等、将来を考え採用担当者から真剣な様子で説明を聞いていました。研究会終了後のフリータイムも多くの学生が企業のブースを訪れ熱心に説明を聞いていました。

2月10日から始まった採用試験の企業選択に大いに役立つ研究会だったと思います。

高校から発信

高等学校入学試験

新校舎へ移動し初めての入学試験となった高等学校推薦、一般入試。平成30年度も2000名以上の中学3年生が本校への入学を勝ち取るため、本番に臨んでくれました。朝早くから本校新校舎に集まった受験生の皆さんは、緊張した面持ちでしたが、誰もが試験突破に向けて気持ちを引き締め、来校してくる姿が印象的でした。

平成30年度受験者より、本校普通科は「国際教養コース」、総合学科は「人間コミュニケーション系」（いずれも2年生からのコース・系選択となります）が新たに開設され、大学入試改革に対応した教育活動を実施します。現代社会は、高度な知識はもちろんのこと、各人が持つ多様な能力を評価する時代となりつつあります。生徒たち一人ひとりがどのような特性に磨きをかけて、社会でアピールするか。人間成長を遂げることは決して平坦な道のりとはいえません。しかし、本校での高校生活で充分引き出せるよう、本校教職員は準備を重ねています。今後も本校の教育内容は新時代に対応し、様々な改革を進めていきます。今年度以降の受験生の皆さんも、是非、本校の新たな教育活動に注目していただければと思っています。



クラスマッチ

3月18・19日の2日間、クラスマッチを実施しました。平成30年度最後の学校行事ということもあり、大変熱のこもったプレー、そして熱い声援が体育館内随所でみられました。新校舎建設の関係もあり、バドミントン、バスケットボールといった限定された競技にはなりましたが、どの試合でもクラス優勝を目指し真剣勝負に挑む姿が印象的でした。

このクラスマッチをもって平成30年度の学校行事は終了となります。特に1年生の多くは、進級するにあたってクラス替えをする予定となっています。この1年間の思い出を糧に、在校生の皆さんは今年度も輝かしい学校生活を送ってほしいと思います。



合格体験記

菊本 心太朗（瀬野川中学校出身） 神戸大学 理学部 数学科

『2学年は進路実現に向けて最重要学年』

私は2年生の時の頑張りがなければ合格を勝ち取ることはできなかったと思います。勉強を余裕持って楽しくできるのは1、2年生のうちです。また、成績が伸びるのも1、2年生です。それに対して3年になると、勉強するのが当たり前で相当なストレスがかかり、また周りも勉強をするので成績も伸びにくいです。どちらが勉強するのに適しているかは分かります。だからこそ、その良い機会を逃さないでほしいです。そこで、2年生のうちにしておいてほしいことがいくつかあります。

まず、志望校と、その一つ上の大学のオープンキャンパスに行ってください。私はもともと地元の広島大学が第一志望で、1年生の終わりに「もうひとつ上を目指したらどう？」と言われて、あまり気乗りはしなかったのですが、神戸大学を目指すことにしました。今振り返ると、神戸大学へのOCの参加が、勉強を頑張る一番のきっかけになったと思います。

そして、国数英の3教科を毎日勉強する習慣を身につけることが大事です。国数英は短期間では伸びにくい教科だと思います。2年生のうちに毎日やる習慣をつけておけば、3年生で確実に基礎力が定着していると思います。3年生になってから勉強することは、ある意味当たり前なので、2年生のうちの勉強の重要さをしっかり理解して頑張ってください。

最後に、先生たちを信頼してください。自分は最後まで、先生たちを頼って何一つ不足はなかったです。また友達と良い関係を築いてください。足を引っ張りあうのではなく、お互いを高め合える関係がいいです。ライバルの存在は原動力になります。

このように私は受験を振り返って、「2学年は進路実現に向けて最重要学年」だと実感しました。受験生になる前の期間を大切に過ごしてください。

国際交流

留学生活も7か月が過ぎました

タイから本校に留学しているイムさんですが、日本の高校生活にも随分慣れました。昨年、日本語能力検定試験4級に合格し、更に3級を目指して学習中です。クラスにも友達ができ、クラブも書道、英会話、茶道、美術部に入って活動しています。日本での滞在は7月末までとなりますが、限られた時間の中で、色々なことを吸収してもらいたいと思います。



イムさん

英会話の募集について

広島国際学院高等学校 国際交流課
もっと英会話を学びたいなら



Online
2019年度・オンライン英会話の予定 (水曜日) 23時
4月15日 13:00 - 20:00
4月22日 13:00 - 20:00
4月29日 13:00 - 20:00
5月6日 13:00 - 20:00
5月13日 13:00 - 20:00
5月20日 13:00 - 20:00
5月27日 13:00 - 20:00

In Person
2019年度・ベルリッツ英会話の予定 (水曜日) 16時 (予定日1日を除く)
4月15日 17:00 - 19:00
4月22日 17:00 - 19:00
4月29日 17:00 - 19:00
5月6日 17:00 - 19:00
5月13日 17:00 - 19:00
5月20日 17:00 - 19:00
5月27日 17:00 - 19:00

質問があれば、担任の先生、国際交流課まで

英語のスピーキングに関して、本校では、放課後に2つの方法でレッスンを受けることができます。まず1つ目は今年で4年目になるベルリッツ英会話です。こちらは、ネイティブの講師による一斉授業で、すべて英語でのレッスンになります。最初は不安もあると思いますが、講師がわかるまで説明してくれますので、安心してレッスンを受けることができます。

もう1つは、オンライン英会話です。1対1で、パソコンの画面を通してフィリピンのセンターにつなぎ、英会話の練習をします。ヘッドセットをつけてその時間は集中して英語に取り組むことができます。

新学期、新しいスタートです。あなたもチャレンジしてみませんか！

夏季海外研修

2019年度夏期海外研修のロケーションはアイルランド・ダブリンです。昨年までは、オーストラリアに行っていましたが、今年度から場所を変え、新たにヨーロッパで語学学校に通い、ホームステイをしながら、本気モードで英語に取り組むプランとしました。研修に向け、事前・事後教育にも力を入れていきます。

最近に入試でも海外体験をしていることを評価してくれる大学があります。今年卒業した生徒の中にも海外体験を武器に入試を突破した生徒がいました。興味のある人は、是非、参加してください！

広島国際学院高等学校 国際交流課
Summer in Dublin IRELAND

夏期2019年度 アイルランド海外研修

研修 2019年7月16日(日) - 24日(日)

研修 広島国際学院高等学校(広島県)にスクイズキルム(アイルランド)に留学する。コミュニケーション研修を受ける。

研修 研修費 ¥550,000

研修期間

- 第1期 7月16日(日) 13:00~
- 第2期 7月17日(月) 16:00~
- 第3期 7月18日(火) 16:00~
- 第4期 7月19日(水) 16:00~
- 第5期 7月20日(木) 16:00~

研修費用

- 研修費 ¥520,000 (税別)
- 研修費 ¥100,000 (税別)

申し込み期間 2019年4月25日(日)まで

マラソン大会を終えて

2月11日、本校1・2年生の恒例行事である「マラソン大会」が、坂町立坂中学校周辺のランニングコースで開催されました。

全国的に暖冬といわれる今年の冬ですが、大会当日は寒波が到来し、厳しい寒さの中での実施となりました。しかし生徒たちは寒さに負けず、元気いっぱいコースを駆け抜けていきました。

この大会では、男子は9キロ、女子は4.5キロのコースを走ります。全員完走を目標に掲げ、この日に向けて、体育の授業でしっかり体力作りに励みました。しかしどの生徒にも厳しい試練だったと思います。それに関わらず生徒の中には、半袖、ハーフパンツで疾走する生徒も数多くいました。あえて自らを追い込み日頃の鍛錬を充分に見せつける姿がとても印象的でした。



厳しい寒さに負けず走り出す生徒たち

当日の天候は決して楽なものではありませんでしたが、生徒たちは見事、全員完走し目標を達成することができました。

マラソンは、長い時間の中で苦しみや限界を感じやすい競技です。その反面、壁を乗り越えたときの充実感、他のどの競技よりも体感することができます。2020年の「東京オリンピック」の開催、そして現在、大河ドラマで「いだてん〜東京オリムピック噺」でマラソンがもたらす人間教育が注目されています。これから、生徒たちは人生の節目に様々な難問に当たっていくと思います。この行事を通して、これからの人生に充分活かしてもらうことを期待しています。

中学校から発信

入学試験

広島国際学院の新たな歴史の1ページとなる中学校開校。1月23・25日の2日間、中学校一期生を選抜する入学試験を実施しました。近年、目まぐるしく変化する教育改革の影響もあり、249名の出願者が新たな可能性を求めて本学院中学校に挑戦しました。教科試験を課す「入試Ⅰ」、受験者の思考力、判断力を評価する「入試Ⅱ」と多様な方法で選抜を行い、68名が晴れて国際学院中学校の入学許可書を手に入れました。

今回の入学試験は、あくまでも本学院中学校での充実した生活の一步に過ぎません。教科教育の枠を越えた特色授業である「百錬錬磨」、高度情報化社会にも対応した「ICT教育」など、これまでにない知的好奇心を刺激する教育活動を準備しております。入学する新入生の皆さんの無限な可能性が充分に引き出されるよう、中学校担当教員一同、そして学校全体でサポートしていきたいと思っております。



入学試験の様子



長延教頭から説明を受ける新入生と保護者

新入生登校日

3月24日、中学校棟にて「第二回中学生新入生登校日」を実施しました。4月から使用する中学校棟で初めての開催となる登校日。第1期生として、本校での学校生活を送る新入生、保護者の皆様に対し、諸手続に関する連絡事項、そして学校生活で必要となる物品の販売を行いました。これから使用する教科書や靴などを前にして、中学生としての

自覚が徐々に芽生えてきたと思います。

また、新入生の皆さんには1回目の登校日で配付した課題に基づいて「学力テスト」を実施。日頃の学習活動を確認する時間をとりました。これから始まる学校生活。たくさんの感動と喜びを味わえる日々にしてもらいたいと願います。



学力テストも実施

春休みプログラミングセミナー

本学院中学校イベントとして人気のある「プログラミングセミナー」を3月24日、本校情報教室にて実施しました。応募者多数の中から、抽選にて20名程度の受講者に、micro:bitとよばれる小型コンピュータを用いたプログラム学習を体験してもらいました。また



セミナーの様子

このセミナーは、東京大学大学院情報学環の越塚登教授と株式会社タイムレス・エデュケーションの小林真輔先生に來校いただき指導していただいております。

近年、プログラミング教育の必要性が注目されておりますが、受講した小学生の皆さんは男女問わず、楽しんで取り組んでもらいました。短い時間でのセミナーではありましたが、少しでも皆さんの知的好奇心を刺激できていればと願っております。



田中理事長の挨拶

広島国際学院レポート

平成30年度課外活動成績

【大学・短大】

| 種目 | 出場大会名 | 受賞者 | 成績 |
|--------|------------------------------------|----------------------------|--------------------------|
| アーチェリー | 第57回全日本学生アーチェリー男子王座決定戦 | 団体 | 9位 |
| 自動車 | 全日本学生ドリフト王座決定戦2018 | 奥田 和幸 (3年 山陽高校出身) | 1位 |
| ボーリング | 第73回国民体育大会ボーリング競技 | 星川 創 (4年 広島国際学院高校出身) | 18位 |
| 硬式野球 | 第104回広島六大学野球2018年秋季リーグ戦 | 石田 雄暉 (4年 広島県瀬戸内高校出身) | ベストナイン (外野手部門) |
| | 第103回広島六大学野球2018年春季リーグ戦 | 中谷 将也 (4年 関東第一高校出身) | 首位打者 ベストナイン (捕手部門) |
| | 第104回広島六大学野球2018年秋季リーグ戦 | | 首位打者 ベストナイン (捕手部門) |
| 自動車 | 平成30年度 全日本学生ダートトライアル 選手権大会 男子個人 | 畑窪 琢巳 (短大専攻科1年 三原東高校出身) | 準優勝 |

【高校】

| 種目 | 出場大会名 | 受賞者 |
|----------------------------|--|-----------------------------|
| ゴルフ | 平成30年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会 女子・団体の部 | 団体 |
| | 平成30年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会 男子・個人の部 | 寺西 遼馬 (1年 祇園東中学校出身) |
| | | 米原 海斗 (3年 米子市立後藤ヶ丘中学校出身) |
| | 平成30年度 全国高等学校ゴルフ選手権大会 女子・個人の部 | 栗原 愛 (2年 熊野東中学校出身) |
| 佐田山 鈴樺 (3年 倉敷市立水島中学校出身) | | |
| 山岳 | 第9回 全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会 | 岡崎 遥 (2年 吉浦中学校出身) |
| バドミントン | 第37回 全日本ジュニアバドミントン選手権競技 | 梶田 翔太 (2年 五日市南中学校出身) |
| 陸上 | 平成30年度 全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 男子4×400m | 団体 |
| | 平成30年度 全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 男子200m | 天野 伊織 (3年 府中緑ヶ丘中学校出身) |
| | 平成30年度 全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 男子800m | 石丸 大輝 (2年 矢野中学校出身) |
| | 平成30年度 全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 男子400m ハードル | 栗林 隼正 (2年 矢野中学校出身) |
| レスリング | 平成30年度 全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会 55kg級 | 義田 省悟 (3年 府中中学校出身) |
| | 平成30年度 全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会 60kg級 | 岡田 健瑠 (2年 能美中学校出身) |

本学院学生・生徒の活躍

平成30年度 進路状況

広島国際学院大学

平成31年3月31日現在

主な就職先

| | 工学部 | 情報文化学部 |
|----------|--|---|
| 広島地区 | 朝日工業(株) (株)今西製作所 (株)オンド (株)キーレックス 田中電機工業(株) デルタ工業(株) (株)ニップラ (株)日本製鋼所広島製作所 (株)ネクストビジョン 広島精研工業(株) 広島北部農業協同組合 (株)ヒロテック (株)メンテックワールド (株)やまひろ ヨシワ工業(株) | IGLグループ イズミ・フード・サービス(株) 山陽マーク(株) JFEスチール(株)西日本製鉄所 (社福) 慈楽福祉会 (株)オガワ (株)タイヨーパッケージ ネットトヨタ広島(株) 伯和グループ 広島アルミニウム工業(株) 広島中央農業協同組合 (株)ユアーズ (株)良和ハウス (株)リョーキ (株)ロジコム |
| 関東・北陸 | (株)アビスト (株)アルトナー (株)アルプス技研 (株)協和エクシオ (株)サンテック (株)トラスト・テック | (株)アウトソーシングテクノロジー エンパイヤ自動車(株) (株)トラスト・テック (株)ドン・キョーテ ヤマト運輸(株) 渡辺パイプ(株) |
| 関西・東海 | 西日本旅客鉄道(株) ハヤシアグロサイエンス(株) | 大阪府警察 (株)ジーンズ・カジュアル・ダン (株)スシローグローバルホールディングス |
| 中国・四国・九州 | 島根県農業協同組合 大晃機械工業(株) 大黒天物産(株) (株)ナフコ | セキスイハイム中四国(株) 山口県警察 (株)ワールドインテック |

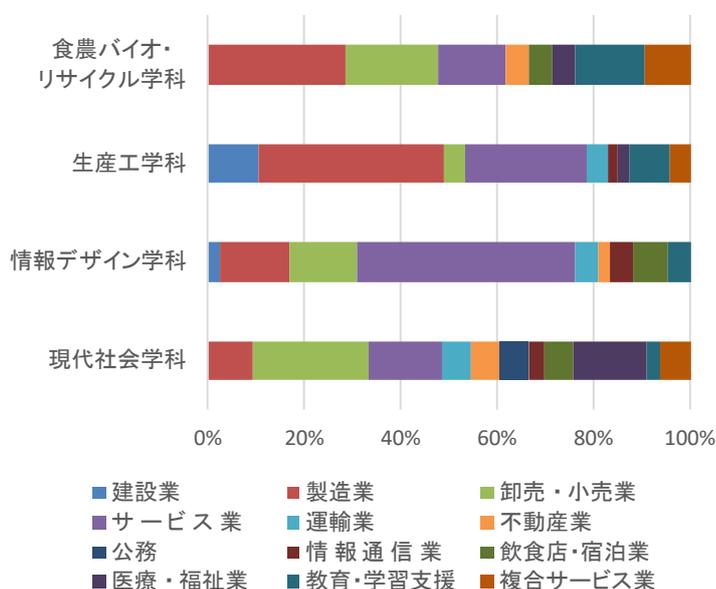
企業の皆様との情報交換会



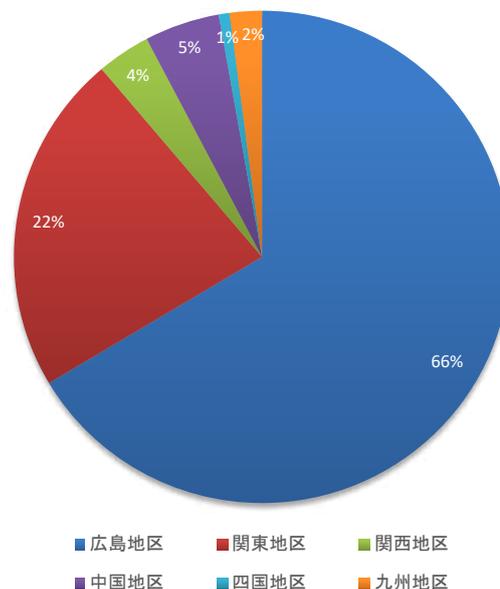
2月21日、リーガロイヤルホテル広島において、本大学、短期大学部の学生および卒業生がお世話になっている企業110社164名（大学79社117名、短大31社47名）をお迎えし、情報交換会を開催いたしました。

この会は本学と馴染みの深い企業の採用担当者の方々をお招きし、卒業生の近況や次年度に向けての採用の動向について情報交換を行うことにより、今後の学生の就職支援に繋げていくことを目的としています。普段お忙しい企業の方々とは直接お会いして生の声を聞くことができる絶好の機会ですので、本学教職員も学生のために積極的に情報収集等を行うなど、盛況のうちに本会を終えることができました。

業種別就職状況



地区別就職先



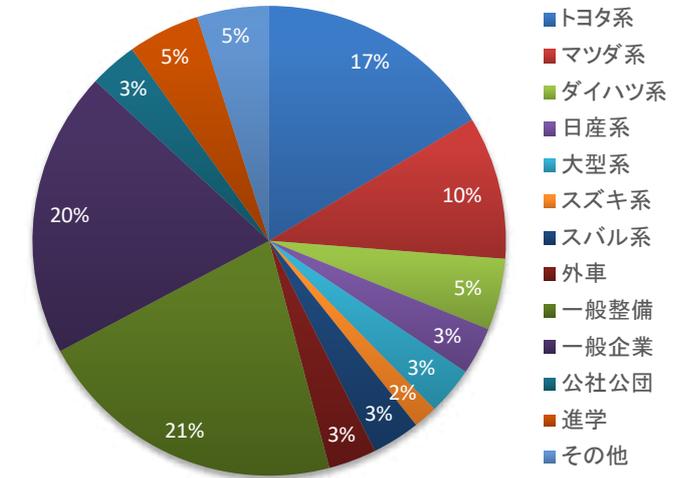
広島国際学院大学自動車短期大学部

平成31年3月31日現在

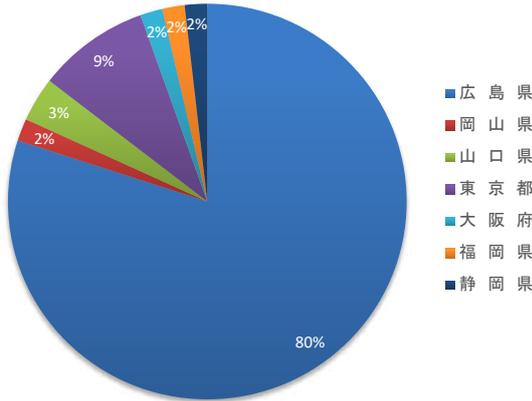
就職率 100%

| | |
|---------------|-----------|
| 卒業生数 | 61名 |
| 就職決定者数 / 希望者数 | 55名 / 55名 |
| 進学決定者数 / 希望者数 | 3名 / 3名 |
| その他 | 3名 |

進路状況グラフ



地域(県)別就職状況



広島国際学院高等学校

平成31年3月31日現在

進学・就職内定者数

| 学科 | 性別 | 在籍 | 進 学 | | | | 就 職 | | | | | | |
|------|----|-----|-------|----|----|----|------|----|-----|----|----|----|--|
| | | | 大学 | 短大 | 専門 | 未定 | 県内 | 県外 | 公務員 | 自営 | 自己 | 未定 | |
| 総合学科 | 男 | 46 | 36 | | 5 | 2 | 3 | | | | | | |
| | 女 | 47 | 15 | 10 | 14 | 1 | 4 | 1 | | | | 2 | |
| 普通科 | 男 | 166 | 146 | 1 | 6 | 12 | | | | | | 1 | |
| | 女 | 216 | 150 | 14 | 39 | 7 | 1 | 1 | 4 | | | | |
| 合 計 | | 475 | 347 | 25 | 64 | 22 | 8 | 2 | 4 | 0 | 3 | 0 | |
| 比 率 | | | 96.4% | | | | 3.6% | | | | | | |

大学・短期大学〈推薦・AO・一般入試〉合格先(既卒生含む)

| | 大 学 | 短期大学 |
|-----|---|--|
| 中四国 | 広島大、島根大、山口大、岡山大、高知大、香川大、愛媛大、県立広島大、広島市立大、尾道市立大、福山市立大、下関市立大、山口県立大、山口東京理科大、新見公立大、島根県立大、広島国際学院大、日本赤十字広島看護大、広島国際大、広島修道大、広島女学院大、広島工業大、エリザベト音楽大、広島都市学園大、広島文化学園大、広島文教大、広島経済大、比治山大、安田女子大、福山平成大、福山大、岡山理科大、山陽学園大、環太平洋大、川崎医療福祉大、徳山大、東亜大、松山大 | 広島国際学院大学自動車短期大学部 広島文化学園短期大学、比治山大学短期大学部 安田女子短期大学、山陽女子短期大学 |
| その他 | 神戸大、長崎大、宮崎大、茨城大、釧路公立大、静岡県立大、兵庫県立大、北九州市立大、早稲田大、立教大、中央大、明治大、明治学院大、津田塾大、東京理科大、成蹊大、大正大、順天堂大、日本大、東海大、工学院大、東京工科大、関東学院大、東京農業大、東日本国際大、武蔵野大、北里大、玉川大、文化学園大、亜細亜大、日本体育大、帝京大、帝京科学大、大東文化大、城西国際大、国士館大、洗足学園音楽大、神奈川大、横浜商科大、松本歯科大、朝日大、金沢学院大、愛知大、名古屋学院大、同志社大、立命館大、龍谷大、京都産業大、京都精華大、京都華頂大、帝塚山学院大、京都女子大、京都橘大、京都外国語大、京都造形芸術大、佛教大、近畿大、関西大、大阪学院大、大阪樟蔭女子大、大阪歯科大、大阪産業大、摂南大、森ノ宮医療大、相愛大、大阪芸術大、大阪体育大、関西学院大、大手前大、兵庫大、神戸女子大、神戸学院大、神戸国際大、西南学院大、九州産業大、九州共立大、福岡大、福岡工業大、福岡歯科大、聖マリア学院大、防衛大学校、水産大学校 | |

専 門 学 校

就 職

| | 専門学校 | 主な就職先 |
|-----|--|--|
| 中四国 | 呉医療センター附属呉看護、広島県立三次看護専門、広島県厚生連尾道看護専門、広島市立看護専門、呉市医師会看護専門、広島市医師会看護専門、呉共済病院看護専門、IGL医療福祉専門、穴吹デザイン専門、広島YMCA専門、広島デンタルアカデミー専門、広島美容専門、広島ビューティー&ブライダル専門、広島医療保健専門、広島医療秘書こども専門、広島外語専門、広島コンピュータ専門、広島公務員専門、広島アニマルケア専門、広島工業大学専門、広島高等歯科衛生士専門、広島製菓専門、総合学園ヒューマンアカデミー、岩国医療センター附属岩国看護、岡山労災看護、岡山医療センター附属岡山看護助産 | (株)ブレヒまわり、(株)ワイテック、佐川急便(株)、(株)シッパス、広越(株)、昭和金属工業(株)、モロゾフ(株)、(株)そごう・西武、倉敷開発(株)、(株)矢野橋ペット商事、自衛隊、警察官 |
| その他 | 山野美容専門、東京スクールオブミュージック&ダンス専門、帝京高等看護学院、辻製菓専門、辻調理師専門、京都建築大学校、ベルランド看護助産専門、大阪労災看護専門、大阪外語専門、大阪情報コンピュータ専門、ESPエンタテインメント大阪、阪大学歯学部附属歯科技工士、大阪ブライダル専門、福岡ECO動物海洋専門九州職業能力開発大学校 | |

第5回ベンチマーキング活動を短大で実施



2月4日からひろしま産業振興機構様との協業で「ベンチマーキング活動」を上瀬野キャンパスで行いました。

ベンチマーキング活動とは、新車が発売されると、その車の構造、装備、部品などを分解して分析研究を行い、他社の優れた技術に目を向けて自社の製品開発に役立てることをいいます。この活動は、地域の関係者が連携・共同し、研究開発の推進を図り、自動車関連産業の発展に資することを目的に行われています。本短大は設備等が充実しているため、車両の分解作業を担当しており、今年で5回目の参加となりました。ベンチマーキングの活動は粗分解、細分解などを含めて6日間行い、県内外49社の企業が来学し、384名の参加がありました。今回もこの作業を実施するのは、一級小型自動車整備士を目指している専攻科の学生6名です。今回の対象車両はベンチマーキング初となるドイツ車のVolkswagen Tiguanです。ドイツ車は日本車と異なる機構が多く、ネジのサイズ等が異なり、分解には特殊な工具を必要とします。また、本短大には練習できるドイツ車が無く、学生たちは日本車で練習しながらチームワークと応用力を身に付けて臨みました。今年は例年に比べ分解時間がかかると



予想していましたが、いざ始まってみると学生たちは自ら考えコミュニケーションをしっかりと取りながら効率良く作業を進めていました。その結果、予定よりも早く粗分解を終えることができました。

学生たちは分からない部分を、まず英文の整備解説書を確認してスマホで翻訳し自分たちで解決する努力を行い、それでも解決できない場合には先生に聞いて、より高度な領域での作業に取り組んでいました。

学生たちからは、この活動を通して技術的にも人間的にも成長したことを感じる事ができ、何よりも、ベンチマーキングを成功させたいとの思いが強く、責任をもって作業するという態度からは頼もしい社会人になってくれるとの思いを強くしました。

葉佐井博巳先生（第7代学長）ご逝去

本大学の第7代学長として重責を担われた葉佐井博巳先生が、去る1月26日に享年87歳を以て永眠されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

葉佐井先生は昭和31年に広島大学工学部電気工学科を卒業され、同大学で長く教鞭を執られました。定年退官後の平成7年、広島電機大学（現：広島国際学院大学）に教授としてお迎えいたしました。以来、主任教授、工学部長、工学研究科長を歴任し、平成13年4月から17年3月まで広島国際学院大学・自動車短期大学部学長を務められました。

一方で自身の活動としては、核物理学者として原爆放射線量の新しい推定方式を日米合同で策定したほか、自らの被爆体験から証言・継承にも取り組み、核兵器廃絶を強く訴えられました。



| | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|----|---|-------------------|---|--------------------------------|---|
| 大学 | | 29 ミニオープンキャンパス | 27 オープンキャンパス(～28) | 10 夏季休業(～9/17) 24 オープンキャンパス | 28 ミニオープンキャンパス |
| | 短大 | | 1 水無月祭(学生交流会) | 30 前期末試験(～31) | 1 [1年] 整備・実習期末試験 2 [2年] 整備・実習期末試験 7 夏季休業(～9/11) |
| 高校 | 17 新入生集団合宿(～21) 17 [2・3年] 中間考査(～21) 27 [1年] 中間考査(～29) | 10 体育祭 24 芸術鑑賞 | 2 期末考査(～6) 19 アイルランド海外研修(～8/4) 20 終業式 | 26 始業式 | 15 オープンスクール(～16) |
| | 中学校 | 27 中間考査(～29) | 10 体育祭 24 芸術鑑賞 30 第1回オープンスクール | 3 期末考査(～6) 25 終業式 | 26 始業式 |

この広報誌及び第三者認証評価結果はホームページでご覧になれます。

高校生以上の方に図書館を開放しています。詳細は図書館までお問い合わせください。

発行/学校法人広島国際学院 法人本部

住所: 〒739-0321 広島市安芸区中野六丁目20-1 電話: (082)820-2345